京都市 洪水ハザードマップ

左京区南部

この地図は、水防法にもとづき国や京都府が指定する以下の河川が氾濫した場合に想定される最大の浸水の深さなどを表しています。

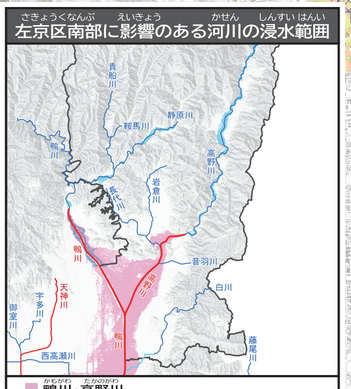
洪水予報河川	想定降雨量
● 鴨川・高野川	736mm/24h

その他河川	想定降雨量
● 鴨川※・高野川※	736mm/24h
● 鞍馬川・静原川・貴船川	1,143mm/24h
● 岩倉川・長代川	1,150mm/24h
● 音羽川	1,150mm/24h
● 白川	1,150mm/24h

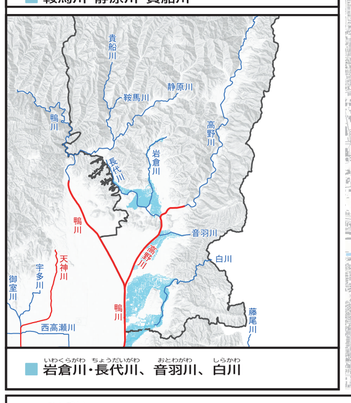
※ 洪水予報区間以外の上流部

避難情報を発令した場合、□で囲った指定緊急避難場所を優先して開きます。

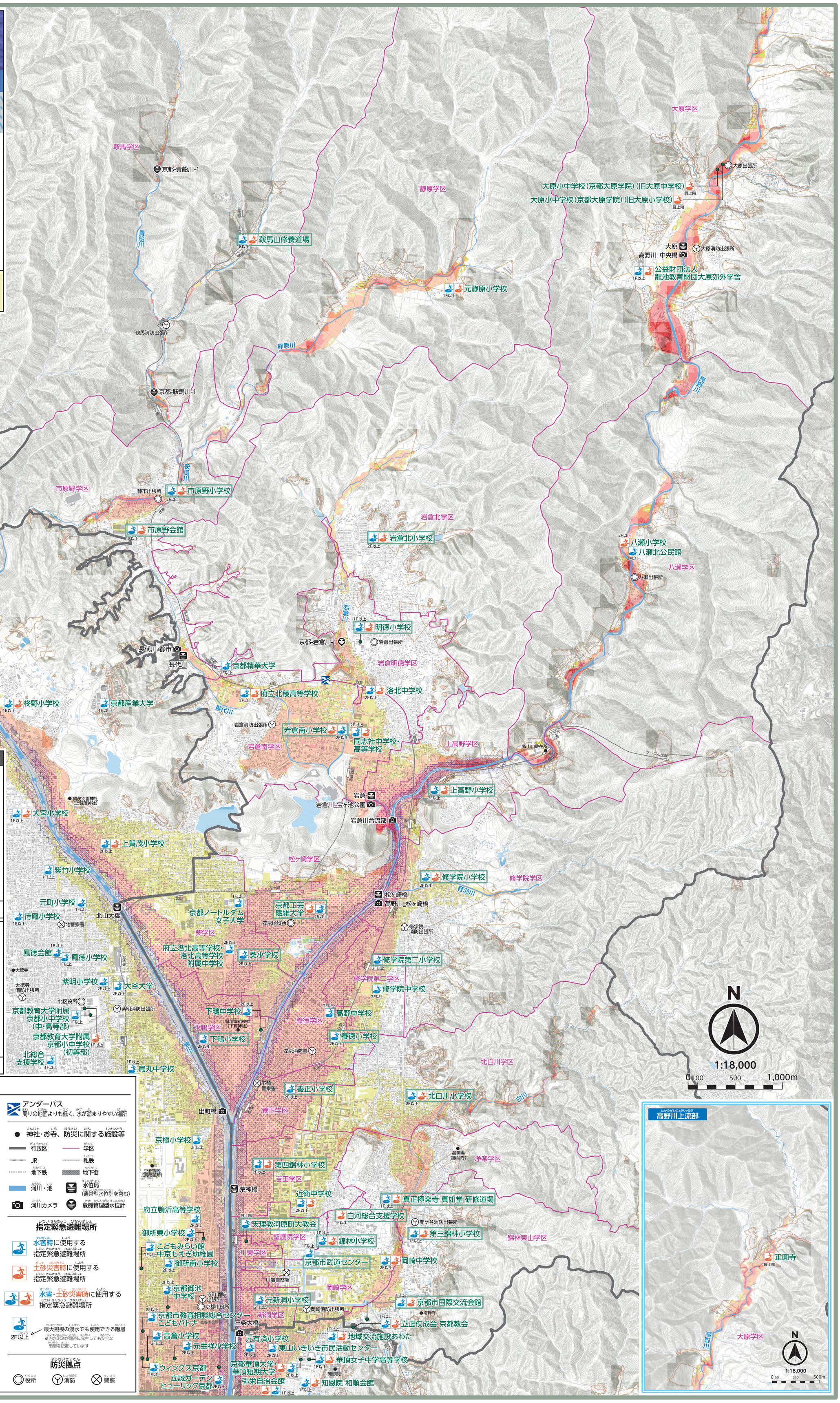
左京区南部に影響のある河川の浸水範囲



■ 鴨川・高野川
■ 鞍馬川・静原川・貴船川



■ 岩倉川・長代川、音羽川、白川



凡例

洪水浸水想定区域
想定される最大の浸水の深さ

- 20m以上
- 10～20m未満
- 5～10m未満　2階の屋根以上が浸水
- 3～5m未満　2階の屋根まで浸水
- 0.5～3m未満　2階の床下まで浸水
- 0.5m未満　1階の床下まで浸水

早めの立退き避難が必要な区域
（家屋の倒壊が想定される区域）

- 堤防や川岸が崩れて…　全ての家屋の倒壊が想定される区域
- あふれた水の流れによって…　木造家屋の倒壊が想定される区域
- 両方の作用によって…　家屋の倒壊が想定される区域

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

- アンダーパス　周りの地面よりも低く、水が溜まりやすい場所
- ● 神社・お寺、防災に関する施設等
- 行政区
- 学区
- JR
- 私鉄
- 地下鉄
- 地下街
- 河川・池
- 水位局（通常型水位計を含む）
- 河川カメラ
- 危機管理型水位計

指定緊急避難場所

- 水害時に使用する指定緊急避難場所
- 土砂災害時に使用する指定緊急避難場所
- 水害・土砂災害時に使用する指定緊急避難場所

2F以上：最大規模の浸水でも使用できる階層
※内水氾濫が同時に発生しても安全な階層を記載しています

防災拠点

- 役所
- 消防
- 警察